

保育おおさか

No. 455

平成 25 年 7 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

大阪府中央区中寺 1 丁目 1-54

TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426

http://www.ans.co.jp/u/osakahoiku/

地方版子ども・子育て会議

府内の設置状況

「子ども・子育て支援新制度」の平成27年4月施行に向け、本年4月から国では「子ども・子育て会議」がスタート。各自治体でも「地方版子ども・子育て会議」の設置が求められており、大阪府内の各市町村で設置に向けた取り組みが進められています。

い時期の設置が望ましいとしていますが。そのような中、7市町が5月までに設置。6〜7月に設置する市町村が18市町村と最も多く、8〜10月には14市町が設置します。また、四條畷市と泉大津市及び能勢町は平成26年4月に。高石市は設置時期を検討中としています。【図2】

構成員について

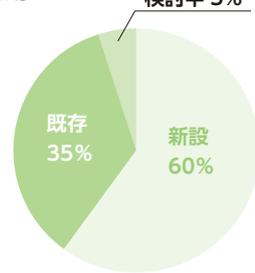
大阪府子ども施策審議会には、保育部会から森田信司副部会長の参画が決定しています。また、民間保育園のある38市町村においては、1市を除き、構成員に民間保育園の参画が決定または予定されています。

重要な役割を担う各地域の会議

新制度では給付・事業の実施主体は市町村となり、市町村が地域の

ニーズに合った「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなります。その際、子育て当事者などさまざまな利害関係者の意見やニーズ調査を行ったうえで、検討されることが必要となります。そのため機関として「地方版子ども・子育て会議」が位置付けられており、今後は新制度施行に向けて、重要な役割を担う各地域の会議がどのように運営されるか、十分な検討が行われるかなどを注視していかなければなりません。

図1 新設するか、既存の合議体を活用するか



大阪府では既存の「大阪府子ども施策審議会」を活用します。府内市町では60%が新設。35%の市町村が既存の審議会などの合議体を活用します。また、設置は決定しているが、新設または既存の活用について、検討中の市町村もあります。【図1】

いつから設置するか

国は、平成25年度のできるだけ早

図2

地方版子ども・子育て会議設置時期	市町村名
平成25年3月以前	池田市 羽曳野市 河南町
4月	大阪市 寝屋川市 高槻市 大阪狭山市
6月〜7月	堺市 吹田市 枚方市 東大阪市 藤井寺市 河内長野市 千早赤阪村 泉佐野市 岬町 豊中市 摂津市 門真市 柏原市 富田林市 太子町 田尻町 貝塚市
8月〜9月	豊能町 松原市 忠岡町 阪南市 島本町 守口市 大東市 和泉市 泉南市 交野市 熊取町
10月	茨木市 箕面市 八尾市
平成26年4月	四條畷市 能勢町 泉大津市
検討中	高石市



園の課題はここ数年、子どもの成長や育ちの「見える化」。日中の様子が知りたい、映像を見られるようにして欲しい：保護者の希望に少しでも応えるため、日常の保育を写真で展示したり、おたよりを工夫したり、園での子どもの姿を伝えようとしてきました。なのに、伝えたい方には十分伝わらず、先日など「お手紙って全部見ないとあかんの？」と真顔で聞かれる始末です。

困り果てていた時に「よい子ネット」の特集。勉強不足で、防犯のお知らせメールだけ、と思っていたので、携帯に送信できる情報発信の量の多さや機能の多様さに驚き、これだ！と早速導入を決めました。

しかし、いざはじめるとなると、パスワードさえも不明。ラジオ関西に連絡し、今度こそ！と思ったら、安全のために園のアドレスを作り直すことに…。なかなか思うように進みませんが、まずは写真のアップを目標に、携帯をよく活用する保護者に伝わるよう発信したいと思えます。

(編集委員 K・A)

新年度の活動方向決まる

調査研究委員会では必要な情報をいち早く取り上げて調査研究を行い、法人・施設の運営や保育士の技術向上を図る研修会を企画実施します。委員会全体の活動とともに、各分野に特化した小グループ制を導入し、スピード感を大切に活動します。特に今年度は、平成27年度から施行予定の「子ども・子育て支援新制度」の小グループを編成し、国の「子ども・子育て会議」や基準検討部会での議論を追いこつ制度に関する理解を深めます。



委員会では積極的な意見発信

調査研究委員会の新たな枠組みを紹介します。(新)は今年度新編成のグループ。

子ども・子育て支援新制度研究グループ(新)

「子ども・子育て支援新制度」について正しい理解と認識を深め、新たな制度に対する準備を進めます。

よい子ネットサポート及び研修グループ(新)

保育士の資質向上や施設運営に有用な研修会などを企画します。また、年々機能が拡張するよい子ネットについて、各保育園でさらに活用が広がるように啓発活動を進めます。

SIDS啓発グループ

乳幼児突然死症候群による事故予防の心肺蘇生法やAEDの使用法などを追加した啓発DVDの作成を目標に調査・検討を進めます。

労務管理研究グループ

労働関連法令に対応した労務管理知識を蓄積、実地調査を行い、法改正の内容を調査研究し会員施設へ周知。

知。労務関連の研修会を企画します。

保育おおさかとの連携グループ

委員会の活動を『保育おおさか』誌面を通して伝えます。委員会活動の活性化を図り、各委員間で情報を共有します。

資料集編集グループ

市町村等へのアンケートにより就学前児童数や各市町村の補助金制度など調査した資料集を発刊します。今年度はアンケート結果

の集計の他、分析・考察を充実させ会員施設に利用しやすい有用なデータを提示します。さらに活用しやすいように、これまで蓄積した資料集の電子化を検討します。

委員を募集しています

委員会では、社会情勢や制度など、保育を取り巻く環境の激しい変化にも迅速に対応した調査研究活動今年度も実施していきます。

委員会を募集しています

対象：保育部会の会員保育園に所属されるみなさま
入会方法：各市町村園長会等の推薦を得て、委員長承認を得るもの(入会希望の方は事務局まで)

「保育おおさか」新編集委員名簿(敬称略・順不同)

ブロック名	保育園名	氏名
編集委員長	坂門ヶ原保育園	齊藤 和正
	玉川橋保育園	小島 雅一
副委員長	摂津ひかり保育園	日野 正信
	山手台保育園	中西 孝之
北 摂	交野保育園	古川 潤治
	四条保育園	岡本あおい
北 大 阪	くずは光の子保育園	柴田 弘子
	ゆう安中東保育園	重谷 重大
河 内	あい桂保育園	橋 千佳
	玉串保育園	西 由貴子
南 大 阪	松の木保育園	松本 兼典
	高屋保育園	松井 秀樹
堺	大野台保育園	前田 直樹
	堺東保育園	吉川 竜平
泉 州	がんば白鷺保育園	志摩 拓郎
	みどり幼児園	松葉 健治
久保保育所	中塚 展朗	安部かおり
	幸保育園	神藤 吉伸
ひねの保育園		



左から永野部会長、鈴木氏、馬場氏

馬場耕一郎保育指導専門官をスマイルサポーターに認定

●地域貢献事業推進委員会●

部会総会が終わった5月22日、永野部会長と橋詰幹事が厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課を訪ね、馬場耕一郎保育指導専門官に「松井一郎大阪府知事の名代で」スマイルサポーター認定証を伝達しました。見届け人は、4月のセミナーでご講演いただいた同課の鈴木義弘課長補佐です。

「ワフルです！」と橋本泰宏課長の馬場さん評。聞くところによると、馬場さんは毎晩夜遅くまで中央官僚の仕事にもハマらざるを得ない。実際に日本の保育を動かす部署だけに、「紺屋の白袴」というのが現実でしょう。

30人ほどの保育課の中で、馬場さんの机は課長と課長補佐の間にあり、「大変

大阪府の取り組みが国の中枢に関心をもちせました。元地域貢献事業推進委員会のメンバーでもある馬場さんは、「私たちのスマイルサポーター事業を国に反映させたい」と熱っぽく語り、お礼を述べられました。

健康に留意され、府民の感覚を新しい保育施策に反映されることを願っています。

摂

津市に昭和52年に
定員90人で開設。阪
急正雀駅まで徒歩約12分、
安威川沿いの閑静な住宅街
で、近くに公民館や図書館
があります。

2013年4月に園舎が
新しくなり、240人に増

員。子育て支援の「きりんひ
ろば」、日曜・祝日保育、学
童保育も実施。「エコ育」で
は子どもたちが考え・分か
ることができるエコを、遊びの中
から学び、環境に優しい生
活へとつなげていきます。

「健康な心身、思いやりの
心、頑張る力を育みます」
「日々の保育活動を通じ、地
域福祉の貢献に努めます」

「健康な心身、思いやりの
心、頑張る力を育みます」
「日々の保育活動を通じ、地
域福祉の貢献に努めます」

子育て支援「きりんひろば」 日曜・祝日保育、学童保育も

老人会と連携し3世代交流 夏は園庭プールをフル活用

摂津市

正雀愛育園



園舎



摂津市のイベントで和太鼓を披露



運動会で縦割りチーム競技中
得点ボードも見えます

運動会では、この縦割り
チームによる各種の競技を
行います。大きなボードを
掲げ、各チームの点数を争
う一大イベントです。

(編集委員 J・H)

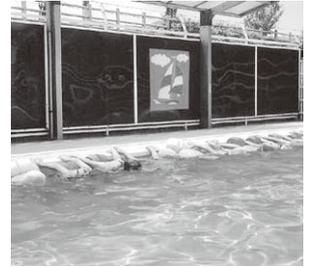
昭和56年、園庭に設置さ
れたプールを使い、体力づ
くりのために水泳指導。夏
は思う存分泳ぎ、他シーズ
ンは近くのスイミングス
クールへ。ほとんどの子ど
もが、グラインドキックを

「豊かな心を育み、最後ま
で頑張った達成感を喜び、
次の活動に意欲をもつ」そ
んな子どもに育ってほし
い。願いながら保育に取り組
まれています。

(編集委員 M・H)

を保育理念とし、意欲のあ
る子、思いやりのある子に
育つよう、言葉かけや笑顔
を意識しておられます。

3世代交流にも取り組
み、地域の老人会と連携
高齢者を招いてふれあいを
楽しんでいます。年3回、
一人暮らしのお宅を訪問し
て喜ばれています。



泳げるようになるぞ!!



保育園を たずねて

473



野

崎観音とJR学研都
市線野崎駅の間
にある四条保育園は、昭和55
年に設立された定員90人の
保育園。3歳児から5歳児
で縦割り保育を実施。室内
遊びでは各保育室を利用
し、園児たちは、お絵かき

やゆりえコーナーなど、そ
れぞれが好きな部屋へ。部
屋の前のボードに、「この部
屋で何ができるか」「どん
な先生がいるか」が写真と絵
で判りやすく表示され、園
児がどの部屋へ行こうか悩
んでいる姿が、とても可愛
らしく、意外な一面も見せ
てくれます。



色々な経験楽しいな♪

縦割り保育で室内遊び 運動会、春と秋に野崎観音

やんちゃさんも一生懸命 フラワーアレンジメント教室

大東市

四条保育園

地

下鉄御堂筋線新金岡駅の南500メートルほどにある社会福祉法人金岡会わんぱく保育園は昭和52年設立。平成16年には分園が併設され、今年3月には、本園の新園舎が完成しました。

「子どもたちが自己発揮できる環境づくり」をテーマに、保育目標でもある「生きる力を育む場」として設計された園舎は、光、風空間に配慮。保育者の思いが、いろんな所に込められた素敵な空間です。

子どもたちの「運動能力」「意欲」「感性」「学び合い」を育むための要素が園庭に

あそびは学び 豊かな体験育む生きる力

子どもが主人公の 保育環境づくり

堺市

わんぱく保育園



落ち着いた外観の新園舎

いっぱい。わくわくするような学びの広場で、子どもたちが夢中になって遊び込んでいる姿が印象的でした。

乳児クラスは、情緒の安定と心理的愛着関係の形成を目標に、一人ひとりに丁寧に関わる育児担当制、発達に応じた遊びの充実、環境と生活リズムを整えることを大切に保育されています。

幼児クラスでは、主体的な遊びと豊かな体験を大切にしたプロジェクト保育を実践。共通のテーマに沿ったプロジェクトを展開し、子どもの声に耳を傾けることを大切にされています。子どもたちの興味・関心から出発し、知っていること・体験したこと、発達段



外遊びの13要素を取り入れた、遊び込める園庭

階に合った環境を整えることを重視。意欲・探究心・積極性を引き出す「子どもが主人公の保育」を展開されています。

(編集委員 K・M)



保育園を たずねて

474



広いランチルーム

ランチルームを利用して、給食参観や保護者給食体験会なども開催。普段の保育にもクッキングを定期的に実施し、食に対する感謝の気持ちと物の大切さを子どもたちに育んでおられます。

羽

曳野市の東部に位置する坂門ヶ原保育園は、園庭から二上山や葛城山などの山並みが一望でき、自然豊かな環境に恵まれた定員180人の保育園です。

数年前に建て替えられた広くゆたかりした園舎の2階には図書ホールがあり、子どもたちはたくさんの本にふれることができます。玉ねぎ、じゃがいも、きゅうりなどを園の畑で育て、収穫した食材を給食として提供するなど、食育にも力を注がれています。広いラン

就学を見据えた数や文字の学習、リズム感を養う音楽指導、体力づくりにも取り組まれています。園舎建て替えの工事中は外遊びが減り、子どもの体力低下が顕著でした。体操指導に加え、少しでも時間がある時は園庭に出て体を動かすようにされているそうです。

卒園する頃には、ほぼ全員が逆上がりができるとか。日々の積み重ねの成果の一つです。

保育の基本方針でもある



園庭で遊ぶ子どもたち

「ニコニコ笑顔」。心身ともに子どもたちが健やかに成長することを願い、子ども、保護者、職員、地域の方々が、保育園に関わるみんなが笑顔になれるように努めておられます。

(編集委員 H・M)

たくさんの本とふれあう図書ホール 畑で育てた野菜がランチルームに

文字・数・音楽・体力づくり みんなが「ニコニコ笑顔」に

羽曳野市

さかとかがはら
坂門ヶ原保育園



保育指針は必須

保育指針は必須
保育の場に浸透させるには時間がかかります。話し合いの場をつくることで、クラスごとの指導が優先され、なかなか0〜5歳児までのつながった保育になりませんでした。

私たちの業務改善は、平成21年保育指針の改訂に始まります。それまでの保育計画が保育課程となり、

それに合わせ見本となるフォーマットを自園に合うように変更し、保育課程を作成しました。

みんなで力を合わせて標準化



● 保育園における業務改善 ●

役割多様化に伴い 業務の標準化

羽曳野市・萱田保育園



みんなで見直しを実施

大切な 保育方針・保育課程

そこで園外研修に積極的に参加するようになり、いろいろな知識や刺激を受け、基本となる保育指針や保育課程の重要性に気付かされました。保育課程の作成時、職員が集まり会議がもたれ、実際の保育に合った計画がみんなで立てられるようになってきました。会議には必ず保育指針の本が持参され、大活躍しています。

今年度は食育に力を入れ、園の畑での栽培・収穫・調理・食事まで、各年齢に応じて計画していきました。

保育業務の 要領づくり

ここ数年で保育園の役割が多様化。保育時間の延長、子育て支援、地域とのかかわりなどに加えて、保育内容の質の向上などが求められています。萱田保育園でも職員数がず

いぶん増え、保育業務の共通理解も難しくなってきました。職員全員誰もが同じ保育サービスを提供できるように、保育業務を文章で標準化・均一化する必要がでてきました。

職員全員で つくる標準化

今年度も同セミナーを受講しています。まだまだ作成の途中ですが、さらに保

育に直結させるべく、他の職員も作成メンバーに入って標準化を進め、職員一人ひとりが自分たちで作っているという気持ちを大切に改善していきたいと思っています。知らなかったということがないように、「みんなで力を合わせて標準化」を目指しています。

(萱田保育園 S・M)

個人教育記録表			
名前	生年月日	職任	担当
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□
□□□□	□□.□□.□□	□□□□	□□□□

H25年度 研修記録一覧表		
研修内容	研修先	出席
保育士・心理士研修	社会福祉協議会	○

H25年度 教育研修計画													
NO	氏名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	□□□□	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

河内

バルーンアート

実技研修

5月28日、東大阪市立総合福祉センターで、まぎくマモルさんこと沢地守氏によるバルーンアートの実技研修を開催。



沢地守氏

スレット、魔法のステッキ、ブドウ：子どもたちに人気のクマのプーさんまで教わりました。風船をつまんで回す、ねじって止める…今

にも割れそうなハラハラドキドキの体験でしたが、成功した時には「ヤッター」という爽快感が味わえます。風船の1つ目の膨らみを小指と薬指でしっかりとつまんで次の形を作るのが、空気の抜けにくくしっかりと作れるポイント。簡単にできそうですが、バランスよく仕上げるには、繊細で緻密な計算と失敗を恐れないこと。さらに、バルーンショーで大切なのが表情だとか。



キャラクターのできあがり

1本のペンシルバルーンが自在に形を変え、おとな

泉州

心和む日本の歌

2人組「はもりべ」

も子どもも「ゴキゲン」にしてくれる魅力は、保育園でも活用できると思えました。(玉串保育園N・I)

泉州民間保育協議会保育士会総会が、5月18日、貝塚市コスモシアターで開催され、総会議事終了後の第2部で、日本語の美しさを大切に歌う2人組ボーカルユニットHAMORIBE(はもりべ)が「日本の美しい歌」をテーマに講演。日本の美しい歌を後世に継いでいきたいとの思いから、「かたつむり」「虫の声」「ウサギのダンス」「いつかきたみち」「大きな古時計」「北風小僧の寒太郎」などを聴かせてくれました。



高田テルミ会長によるあいさつ

「日本には古くから歌われている歌がたくさんあります。保育園の子どもたちは感受性の強い時期なので、このような歌をぜひ優しい気持ちで歌ってあげて」「古い歌にも力があるので、古い歌と新しい歌を伝

えてほしい」と2人は熱く語りました。唱歌や童謡などの歴史にも触れ、ラジオ時代の「おはなし指さん」やテレビ時代の歌なども紹介。歌詞の意味が分からなくても、古い歌の綺麗な日本語は、子どもたちに伝えていかなければと思いました。(杉の子保育園Y・S)

旬

切れが違う！銅製下ろし金 大事に使うことが親父さんへの感謝

平成28年1月からマイナンバー制度がスタートする。国民一人ひとりに番号を割り振り、年金や介護、医療、納税の情報を一元的に管理するというもの。記憶があれば確か十年以上も前、国税庁が数十億円かけてつくった税金の管理システムが当時の国会で潰されたことがあった。

明書が不要になり、手続が大幅に簡素化される見通しである。さて、4月にせいせん保育園(合田耕三園長)の改築竣工式があった。市長・議会に続いて祝辞を述べたが、言い忘れたこと

て貰ったことがある。使う道具は全て特別製。というより、手製。金槌で銅板を刻むリズムに感動したことを思い出した。プロが使う一生道具である。ただかれた皆様は、匠の一鎚

乗り切るのに、この下ろし金で素麺の薬味の大根おろしを。切れが違うこと一目瞭然である。食べ物の繊維を潰さずに切り取ってしまうから、デキが全然違う。大事に使うことが匠への感謝となる。夏野菜が収穫時期を迎え、毎朝もぎ採り、キュウリを糠漬けに。美味しいモノでも毎日となれば飽きる。モロミをつけたり…あつ、去年の正月に初挑戦の味噌を忘れてた。これが砥めたら旨い!! キュウリよりもご飯に乗せて。自分で言うのも何やが…昔から言う「手前味噌!」(H・N)

とが。当日の記念品は、大阪では最後(?)といわれる匠の親父さんの、手作り銘品「銅製下ろし金」。私はモノ造りの現場が好きで、数年前に頼み込んで作業を見せ

訂正とお詫び

前号(454号)1面「春の叙勲」文頭で誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。(誤)子どもたちに心奪われてから46年。(正)子どもたちに心奪われてから46年。